Public Relations Magazine

KUMAGAYA

8

市報くまがや

2026.Aug
Vol.251

特集 | 新熊谷ブランドの創造



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

市報
熊谷
2026



熊谷市長 小林 哲也

新熊谷ブランドの創造

令和7年11月、熊谷市長に就任してから2期目を迎えました。これまで取り組んできた主要プロジェクトの進捗状況について、市民の皆様にお伝えします。

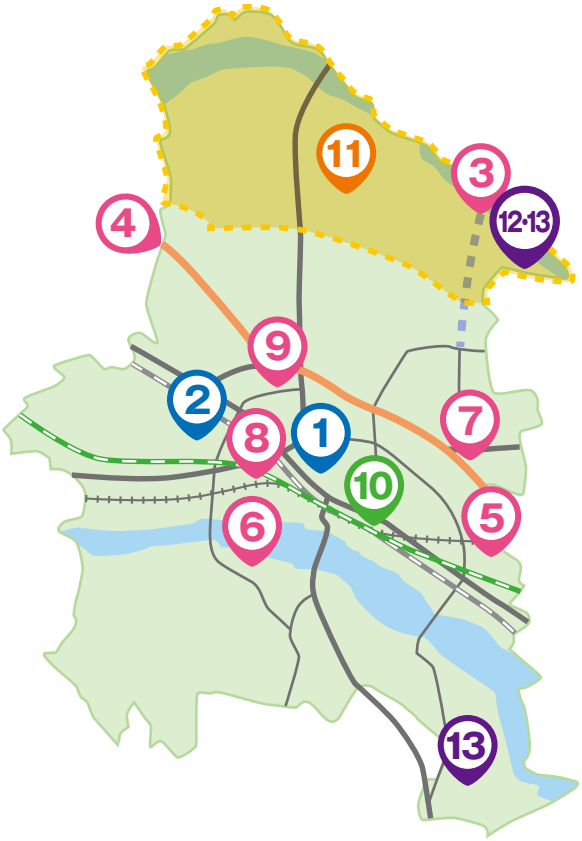
※ほかにも様々な事業に取り組んでいます。詳しくは、右記コードからご確認ください。

問 政策調査課 ☎内線 369

市ホームページ

熊谷市のここが変わります！

※地図上の数字は取組に関係する場所を示しています。



親子の笑顔が輝くまち創り



子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」 ①

令和8年4月にオープンしました。

熊谷さくら運動公園 ②

「じゃぶじゃぶ池」周辺に日よけを設置しました。

保育料の完全無償化

0歳児から5歳児まで一貫して保育料が無料となっています。

中学校給食費の負担軽減を継続

令和6年度改定差額を公費負担し、保護者負担額を据え置いています。

小・中学校体育館空調設備の整備

令和11年度までに全校の設置完了を目指します。

次の世代を見据えたまち創り

利根川新橋の建設促進 ③

埼玉・群馬の両県でアクセス道路について説明会が開催されるなど着実な進捗が図られています。

国道17号熊谷バイパス本線部（熊谷渋川連絡道路）の早期事業化要望活動 ④

熊谷バイパス建設促進期成同盟会に加え、熊谷渋川連絡道路に関連する期成同盟会を新たに設立し、国土交通省などへ要望活動を行っています。

ソシオ流通センター駅周辺土地区画整理事業 ⑤

東部重点産業拠点を形成するため、道水路などの公共施設整備を行い、新たな産業基盤の整備を進めます。

（仮称）樋春地区産業団地整備計画検討・調査事業 ⑥

埼玉県企業局を事業主体とする県と市の共同事業として実施し、緊密に連携を図りながら事業化に向けて協議を進めています。

「食 × 子ども」道の駅くるん熊谷 ⑦

令和10年3月のオープンに向け、建設工事中

観光情報・交通情報を発信しつつ、地産地消とにぎわいの創出を図るとともに、「子育て」・「子育ち」を支援します。



外観イメージ

利根川・荒川の堤防強化要望活動

大規模自然災害への対策として、一級河川利根川・荒川の堤防強化を図るため、国土交通省などへ要望活動を行っています。

（仮称）第２中央生涯活動センター　愛称「cocozo（ココゾ）」 8

令和9年10月のオープンに向け、建設工事中

老朽化した施設などを集約し、世代や活動分野を超えて、様々な人々が「集まり、出会う」交流の拠点を目指します。

※詳しくは8ページをご覧ください。

新熊谷学校給食センターの整備 9

令和10年9月のオープンに向け、建設準備中

衛生管理を徹底した施設とし、高性能保温食缶による温かい給食を各小・中学校に提供、食物アレルギーにも対応します。

また、食育、防災などの設備を備えます。



外観イメージ

公共施設マネジメントの推進

現在の公共施設は築40年以上が約4割、築30年以上が約7割で老朽化が進行中です。

将来世代の負担を軽減するため、公共施設の統廃合・再配置を進めています。

熊谷駅周辺エリアの活性化を図ります 10

まちなかウォーカブルなまちづくり

星溪園をまちなかの周遊の目的地とするため、雲海ミストやガーデンカフェを設置するとともに、星川周辺でグリーンスローモビリティの走行といった社会実験などに取り組んでいます。

北部地域振興交流拠点に新庁舎を整備

令和15年度オープン予定

埼玉県と共同して整備する「北部地域振興交流拠点」に新庁舎を整備することを明記した、熊谷市庁舎整備基本計画を令和8年4月に策定しました。

熊谷駅南口周辺再整備促進事業

交通結節点の機能強化や周辺再整備の促進などを通じ、南口エリアの一体的な活性化を図るため、熊谷駅南口周辺まちづくりビジョンを策定します。

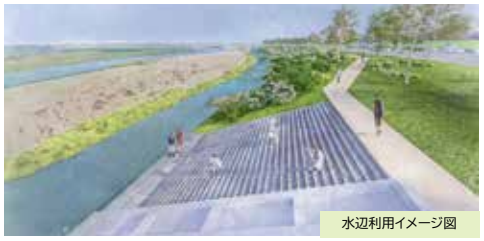


熊谷駅を核としたまちなかの取組イメージ図

「熊谷市荒川かわまちづくり」計画に基づく熊谷荒川緑地の再整備

国土交通省の「かわまちづくり支援制度」の登録が令和7年8月に決定しました。

熊谷荒川緑地の再整備を進めるとともに、にぎわい創出のためのイベントなどを実施します。



水辺利用イメージ図

スマートシティの推進

乗合型オンデマンド交通 11

ニーズに応じた移動手段を確保するため、妻沼地区内で運行を開始しました。



LINEポータルアプリ「クマぶら」

クマPAY、クマポを始めとするサービスの向上により、登録者数が7万人を突破しました。

郷土愛の醸成と魅力発信

荻野吟子知名度向上の取組 12

荻野吟子の功績を顕彰し、NHK朝ドラ化を目指し、ゆかりの自治体への協力要請、シンポジウムなどを開催します。



北海道今金町を訪問

郷土の偉人マンガ制作事業 13

市内の全小・中学校生に「マンガ友山・武香物語」のブックレットを配布しました。

さらに、今年度は荻野吟子のブックレットを制作・配布します。





開催・中止の情報

・電話 050-3665-9671(当日 10 時から / 一部の電話からは利用できない場合があります)
・熊谷市観光協会ホームページと公式 SNS アカウントの新着情報
・熊谷市メール配信サービス「メルくま」からの配信

メルくま

来場する皆様へのお願い

・花火大会公式有料駐車場をご利用の際は、駐車場シェアアプリ「akippa」（※）による事前予約が必要です。
※駐車場シェアアプリ「akippa」による予約制に変更になりました。「akippa」のホームページまたはアプリでの会員登録後、事前決済及び駐車券の事前印刷をお願いします。

「akippa」
予約サイト

熊谷花火大会の交通規制に伴う、ゆうゆうバスのルートなどの変更

・時間帯により、一部ルートの変更や運休になる区間があります。
・詳しくは、右記コードからご確認ください。

ゆうゆうバス

ちふれASエルフェン埼玉



WEリーグ 新シーズン開幕！

新シーズン開幕に向けて必勝祈願！

熊谷市をホームタウンとする女子プロサッカーチーム「ちふれASエルフェン埼玉」の新シーズンが開幕します。開幕に向けて、選手のみなさんが川越八幡宮を訪れ、必勝を祈願しました。今シーズンもスタジアムをエルフェンブルーに染めて、たくさんの声援を送りましょう！

キャプテンからのメッセージ



キャプテン
岸（きし）　みのり選手

いよいよ、8月22日（土）にWEリーグが開幕します。昨シーズンは12チーム中11位という悔しい結果に終わってしまったので、今シーズンこそはしっかりと主導権を握り、厚みのある攻撃を仕掛けるとともに、私たちの特徴でもある粘り強い守備で勝ち点を積み重ねていきたいです。

ホーム開幕戦は8月30日（日）18時から熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われます。

熊谷市民の皆様に私たちの闘う姿を観ていただきたいです。会場でお待ちしています!!

ホーム開幕戦
WEリーグ 第2節

8.30 SUN 日
18:00キックオフ
vs INAC神戸レオネッサ
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

WEリーグ 第3節

9.5 SAT 土
18:00キックオフ
vs AC長野パルセイロ・レディース
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

ムサシトミヨ、新種に

新種記載の快挙！

令和8年4月29日に市の魚「ムサシトミヨ」が63年の時を経て、鹿児島大学総合研究博物館の松本達也（まつもとたつや）特任助教、国立科学博物館の松浦啓一（まつうらけいいち）名誉研究員を中心とした研究チームによって、ついに新種に記載されました。これにより、学術的にも正式な種として世界に認められることとなりました。

昭和38年に「ムサシトミヨ」と命名されましたが、国際的には新種として認められていませんでした。

新種の記載を受け、市では関係機関と連携を図りながら、より一層、ムサシトミヨの保全活動や普及啓発に取り組んでいきます。


撮影：Plus-R 市塚 徹

ムサシトミヨの保全活動に取り組んでいます



ムサシトミヨは、環境に非常に敏感であることから、平成28年に減少傾向となっていましたが、献身的な生息環境の保全・整備活動により、令和8年調査では、5年前と比べて約2倍となる9,448匹まで回復しています。



新種に記載された「ムサシトミヨ」に会いに来てみませんか

ムサシトミヨ保護センター（久下2148-1）では、ムサシトミヨの飼育・繁殖・保護が行われており、大型の水槽の中を泳ぐムサシトミヨを観察することができます。

熊谷市ムサシトミヨをまもる会による解説も行っています。

開放日時

毎月第1日曜日、第3日曜日　9:00～11:00

問 環境政策課

☎048-536-1547


ムサシトミヨ保護センター

タウンミーティング（団体申込型）の募集

市民の皆さんに寄り添ったまちづくりを推進していくため、市政の情報を発信・共有・交換させていただく場として、皆さんと市長が直接お話をするタウンミーティングを行っています。市内で活動する団体の皆様からの申込みをお待ちしています。

対象　市内で活動する10人以上の団体
（例）自治会、校区連絡会またはそれに準ずる地域活動団体、NPO法人、福祉団体、教育団体など
※宗教または政治上の目的を有する団体、公の秩序もしくは善良の風俗を乱すおそれのある団体は除きます。

申込み　開催希望日の2か月前までに、希望するミーティングのテーマを決めて、下記へ

開催会場　申込団体側でご用意いただきます。

※テーマ選びの参考として、2～3ページの特集をご覧ください。
※詳しくは、右記コードからご確認ください。

問政策調査課　☎内線369



市ホームページ



生活道路における法定速度の変更

令和8年9月1日から、生活道路における法定速度が、時速60kmから時速30kmに引き下げられます。

※「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などがない道路のことをいいます。

法定速度が時速60kmのままの道路

○道路標識または道路標示による中央線または車両通行帯が設けられている一般道路
○道路の構造上または柵その他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
○高速自動車国道のうち、本線車道ならびにこれに接する加速車線および減速車線以外の道路
○自動車専用道路

注意事項

○道路標識または道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。
○決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走りましょう。

※詳しくは、右記コードからご確認ください。

問安心安全課　☎内線334

埼玉県警察ホームページ

咲き誇れ！長寿と笑顔 彩の国 ねんりんピック100日前イベントの開催

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方を中心とした健康と福祉の総合的な祭典です。今年は埼玉県で11/7(土)から10(火)までの期間で開催され、熊谷市では総合開会式のほか、ソフトテニスとラグビーフットボールの交流大会が行われます。

「ねんりんピック100日前イベント」では、熊谷女子高校書道部による迫力ある書道パフォーマンスを披露していただきます。

完成した作品は、大会前は本庁舎1階ロビーに、大会期間中は熊谷スポーツ文化公園内に掲出し、選手の皆様を温かくお迎えします。

🕒8/19(水)12:20～　📍江南庁舎1階ロビー

※お車でお越しの際は、江南総合文化会館ピピア第4駐車場をご利用ください。

問長寿いきがい課ねんりんピック担当　☎内線493



熊谷市実行委員会
オリジナルロゴマーク

（仮称）第2中央生涯活動センターの愛称決定

令和8年4月1日から5月1日までの期間で募集を行い、163件の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。庁内の愛称選定委員会での選考の結果、施設の愛称を「COCOZO」に決定しました。

オープンは令和9年10月の予定です。

応募者の提案理由　CONNECT（つなぐ）COMMUNITY（地域社会）ZONE（区域）の頭文字をとって、「COCOZO（ココゾ）」。つながる地域社会の区域（場所）として「ここぞとばかり使える」「ここぞとばかりに輝ける」「ここぞとばかりに誇れる」施設として末永く親しまれるようにと名付けた。

選出の理由　施設の基本理念である「つながるフィールド」を体現しており、音の響きが親しみやすく呼びやすいため、幅広い世代、特に若者世代にも浸透しやすい愛称であると評価された。

問市民活動推進課　☎内線330





令和9年度版 熊谷市くらしのカレンダー 作品・広告の募集

掲載作品（写真など）募集

カレンダー掲載作品を募集します！

応募方法　以下の記入事項を明記し、11/30（月）までに郵送またはEメールで応募してください。

記入事項　①タイトル ②撮影または作成年 ③掲載希望月 ④作品の場所・熊谷市とのゆかりなど ⑤氏名 ⑥年齢 ⑦住所 ⑧電話番号

郵送の場合　作品の裏側に①～⑧を明記し、広報広聴課へ郵送してください。

Eメールの場合　本文に①～⑧を明記し、電子データを添付して下記へ送付してください。

Eメール：webmaster【アットマーク】city.kumagaya.lg.jp

市ホームページ

【注意事項】
- 作品は横型のみとします。
- 写真に人物が掲載されている場合は、事前に写っている方の了承を得てください。
- 掲載写真はレイアウトの都合上、トリミングを行う場合があります。
- 提出された作品は原則返却しません。

広告の募集

くらしのカレンダーに掲載する企業などの広告を募集します！

申込方法　「熊谷市くらしのカレンダー広告掲載申込書」に必要事項を明記し、10/30（金）までに郵送またはEメールで応募してください。

※その他遵守事項については、右記コードから、「熊谷市くらしのカレンダー広告掲載基準」を必ずご確認ください。

※熊谷市くらしのカレンダー広告掲載申込書は右記コードからダウンロードできます。



［広告の掲載イメージ］

市ホームページ

広告詳細
【掲載位置】カレンダー広告例（左記）のとおり
【枠数】最大24枠（2枠/月）
【規格】縦50mm、横90mm
【販売価格】50,000円/枠
（各社最大3枠）

問広報広聴課　☎内線212

公の施設の指定管理者の募集

令和9年4月1日からの指定管理者を募集します。

募集要項などの配布期間　8/14(金)まで

※詳しくは、下表の担当課にお問い合わせください。

※「指定管理者制度」は、公の施設の管理運営を地方公共団体が指定する法人やその他の団体が代行する制度です。個人での応募はできません。

問施設マネジメント課　☎内線210

施設名	指定管理期間	担当課(募集要項などの配布場所)
老人憩の家　平戸荘	令和9年4月1日から 令和14年3月31日まで(5年間)	問長寿いきがい課(本庁舎1階) ☎内線290
熊谷運動公園、 南運動場(伊勢町ふれあい公園)	令和9年4月1日から 令和14年3月31日まで(5年間)	問公園緑地課(大里庁舎2階) ☎0493-39-4806
妻沼運動公園、利根川総合運動公園、妻沼東運動公園、妻沼西第一公園、妻沼西第二公園、妻沼西第1緑地、妻沼西第2緑地、妻沼西第3緑地、妻沼西第4緑地、妻沼西第5緑地	令和9年4月1日から 令和14年3月31日まで(5年間)	問公園緑地課(大里庁舎2階) ☎0493-39-4806
別府沼公園、別府第1公園、別府第2公園、別府第3公園、コクーン公園	令和9年4月1日から 令和12年3月31日まで(3年間)	問公園緑地課(大里庁舎2階) ☎0493-39-4806

オレンジカフェ(認知症カフェ)の開催

認知症の方やご家族・地域の方・専門職の方だけでなく、どなたでも参加できるカフェです。お茶を飲みながらの談笑、相談やミニ講座など、カフェごとに内容は様々です。参加費は100円程度です。

※詳しくは各カフェにお問い合わせください。　問長寿いきがい課　☎内線451

カフェ名称	と　き	ところ	問合せ先
さくらカフェ	毎月第3土曜日 (12月のみ第2土曜日) 14:00～16:00	西熊谷病院デイケア棟1階さくら (石原572)	西熊谷病院デイケアさくら ☎048-522-0203
Mori　Café (モリカフェ)	9、11、1月の第3日曜日(予定) 9:30～11:30	介護老人保健施設ぬくもり (石原510)	介護老人保健施設ぬくもり ☎048-529-2882
なのはなカフェ	10月(未定) 2月第2土曜日 13:30～15:00	クイーンズビラ5階 (太井1777-1)	社会福祉法人熊谷福祉の里クイーンズビラ ☎048-523-8855
オレンジカフェ立正たちばな	年2～3回(予定) 土曜日開催 14:00～15:30	立正たちばなホーム (万吉1756-130)	社会福祉法人立正橘福祉会 ☎048-539-3200
オレンジカフェHOKUTOU	11、3月の第1水曜日 14:00～15:30	特別養護老人ホーム玉の緒 (大塚179-2)	大里広域地域包括支援センター玉の緒 ☎048-525-5621
めぬまオレンジカフェ	11、3月(予定) 14:00～16:00	太田公民館 (飯塚1410-1)	大里広域地域包括支援センターいこいの里 ☎048-589－0001
ダモンネカフェ	偶数月第2水曜日 13:00～15:00	ダモンネみはらし (見晴町273)	ダモンネみはらし ☎048-525-4111
オレンジカフェかごはら	毎月第2月曜日 ※祝日の場合、第4月曜日 14:00～15:00	ビタミンステーション (美土里町3-136)	籠原病院　地域連携室 ☎048-532-6717
オレンジカフェ永寿苑	9、12、3月 13:30～15:30	永寿苑ホール (西別府1599-5)	大里広域地域包括支援センター永寿苑 ☎048-533-2022
にこにこカフェ	10、3月の第4日曜日(予定) 10:00～11:30	彩華園デイサービスセンター (上川上266)	彩華園デイサービスセンター ☎048-524-1391
おいでよ☆くまここカフェ	8、11、2月の第4土曜日	熊谷生協ケアセンター くまここひろば (上之3851-1)	看護小規模多機能くまここ ☎048-577-5177

お互いの人権を尊重しながら共に生きる社会を実現しよう

8月は「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」です。

身の回りに目を向けると、わたしたちにできることはたくさんあります。「誰か」のことではなく、「自分自身のこと」として行動に移しましょう。

私たちにできる行動の一つとして、公民館などで開催される人権研修会にぜひ参加してください。そして、全ての人々の人権が認められる、明るく住みよい地域社会を作り上げていきましょう。

問人権政策課　☎内線356　　問社会教育課　☎内線388

やさしいことば

小学二年生

ぼくには、心にのこっているたくさんのことばがあります。それは、ぼくのまわりにいる大切な人たちが言ってくれたことばです。

一つ目は、ぼくが登校するとき、いっしょに歩いてくれる六年生がかけてくれたことばです。ぼくがみんなの歩くはやさに合わせていると、

「つかれてない？」

と言ってくれました。ぼくのことを気にかけてくれたことが、すごくうれしかったです。つぎからもがんばって歩こうと思うことができました。

二つ目は、いつもいっしょにあそんでくれるおじいちゃんがかけてくれたことばです。おじいちゃんは、いつも公園でサッカーのれんしゅうをしてくれます。その時、ぼくのドリブルやシュートを見て、

「サッカー上手だね。」

とよくほめてくれます。そのことばでぼくはとてもやる気が出ます。そして、少しずつサッカーが上手にできるようになりました。

さいごは、ぼくのお父さんとお母さんがかけてくれたことばです。お父さんは、ぼくがけがをした時、

「だいじょうぶ？」

としんぱいしてくれます。そのことばを聞くと、なんだかほっとします。

お母さんは、

「学校がんばってね。」

と、いつもぼくのことをおうえんしてくれます。ぼくが学校でべんきょうやうんどうをがんばることができるのは、家族のおかげだと思います。

つぎは、ぼくがだれかをはげましたり、やさしいことばをかけたりしたいです。そして、相手が元気になるようにパワーをあげたいと思いました。

「晴れまちライター入門講座」受講生の募集

こころ、晴れる、モノ語り
晴れまち

熊谷ブランド「晴れまち」では、市民の視点でまちの魅力や情報を発信してくれる「晴れまちライター」を募集します。書く仕事に興味がある、地元の魅力を再発見したいという方、プロから学べる実践的な講座でライターデビューを目指しませんか？未経験者も大歓迎です！

修了後は熊谷ブランド「晴れまち」の認定ライターとして登録され、ご自身の名前で執筆した記事が「晴れまち」専用サイトに掲載されます。

雑誌編集者や地域メディアの編集長から、実践スキルを直接学ぶ講座です。

- 第1回　オリエンテーション・基調講演
- 第2回　基礎編「読まれる・伝わる記事」
- 第3回　実践編「インタビュー記事作成」

定5人（申込多数の場合選考あり）
¥3,000円
※日程や申込みなど詳しくは、右記コードからご確認ください。
問農業政策課
☎048-588-9987

市ホームページ